

一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会
平成 28 年度 第 2 回教育研修委員会 議事要旨

日 時：平成 28 年 7 月 14 日（木） 7 時 00 分～8 時 00 分

場 所：東京ドームホテル 5 階 吉祥イースト

出席予定者：竹下 克志、矢吹 省司、松山 幸弘、伊藤 康夫、田中 信弘、
宮崎 正志、西良 浩一（以上 7 名）
コングレ 恩田 南、正根知美和子

欠席予定者：高相 晶士、宮腰 尚久、村上 英樹、吉田 宗人（アドバイザー）（以上 4 名）

< 報告事項 >

1．平成 28 年度第 1 回教育研修委員会議事要旨

議事要旨【資料 1】が運営事務局（コングレ）より説明された。その際に協議中であった第 15 回研修コースの予算計上は、理事会で認められたことが竹下担当理事から説明があった。このため協賛金を個別に集めることはなくなった。

2．第 14 回研修コース決算案

決算案【資料 2】が運営事務局（コングレ）より説明された。収入は予算対比で 65,000 円増額（受講者増加のため）、支出も約 35,000 円増額（会場の電気工事費等）、収支は 498,610 円であった。

3．第 14 回研修コースアンケート報告

報告書【資料 3】が運営事務局（コングレ）より説明され、参加者より以下の意見があった。

- ・講義 1 時間は長いので 45 分程度にして、多くの先生に講義していただいたほうが良いのではないかと日整会単位の兼ね合いもあり、難しい。
 - ・スタートを早めにして帰りの便に間に合うようにしていただきたい。
- 次回開催は札幌であり、17 時終了だと間に合わない可能性がある。要検討。

4．3 コース機材 消耗品費・過去破損実績

賠償者責任保険責任保険見積書および各社の実習機材故障・破損実績【資料 4】が運営事務局（コングレ）より説明された。保険料は 1 日で 55,800 円、ただし企業から無償提供されたものにはかけることができないため、企業にレンタル料金を支払う必要がある。委員よりレンタル料はおそらく 10,000 円程度であり、保険料とあわせてもそれほどかからないため、万が一のことを考え加入したほうがよいという意見があり、レンタル料+保険料を支払う方向で検討することとなった。運営事務局はレンタル料が 10,000 円で可能かどうか各社にヒヤリングすることとなった。

5．第 15 回研修コースフロアプラン

フロアプラン案【資料 5】が運営事務局（コングレ）より説明された。別会場や別日程、時間を早める

ことも検討されたが、諸事情を考慮し、プラン案通り土曜日の 11 時～17 時に開催することとなった。
会場使用について、竹下担当理事から 46 回の大会長に打診をすることとなった。

< 審議事項 >

1. 第 15 回研修コースの場所、責任者、コース名の決定

・第 コース

コースマネージ：種市 洋先生（獨協医科大学）

* 委員ではないため、竹下担当理事より調整いただく

コース名：胸腰椎の側方アプローチ

種市先生には LLIF 関連の講義をしていただく。おそらく人気があるため、200 名程度の申し込みがあるのではないかともし 200 名を超える場合は会場もスクール シアターにする必要があるのでは参加申し込みに応じて検討する。

また今回の講義の状況を見て、今後 LLIF 関連で 1 つのコースとするかどうか検討することとなった。

・第 コース

コースマネージ：宮崎 正志先生

コース名：今後メール審議にて決定

・第 コース

コースマネージ：西良 浩一先生・*サブ 東野 恒作先生（徳島大学）

コース名：脊椎内視鏡手術コース

2. 次回委員会日程

第 31 回日本整形外科学会基礎学術集会時。10 月 13 日（木）もしくは 14 日（金）の朝。

< その他 >

・III コースマネージの西良浩一先生が当日、米国出張の可能性が高く、コースマネージのサブとして、徳島大学整形外科（クリニカルアナトミー教育センター）の東野恒作・准教授をつけてほしいとの希望があり、委員会で承認された。

・III コースの講演を現行の 5 つから 4 つにし、30 分終了を早めたいと西良先生より要望があった。運営事務局（コングレ）にて日本整形外科学会事務局に講演が 4 つでもドライセミナーとして認定されるか確認をすることとなった。

以上